

国際交流サイト

# 多言語で買い物可能

## E-BUY メタフォー社と提携

ネットベンチャーのE-BUY(横浜市、アイデン・ヤヒヤ社長)は十一日、メタフォーグループ(東京・渋谷、ドミニク・ペネローザ社長)とオンライン事業で業務提携した。メタフォー社

が運営する国際交流サイト上で、十カ国の言語が使えるE-BUYの多言語買い物サイトを利用して、中国語など十カ国の言語が使えるネット上のショッピングモール。各国の特産品や伝統工芸品を購入できる。在日外国人向

けに国内の生活情報なども提供している。メタフォー社は多言語に対応したチャットやメール、ソーシャル・ネットワークワーキング・サービス(SNS)機能を持つ交流サイト「ワールドフレックス・ネットワークス(WFN)」を運営。国内に約二十六万人、全世界に約百三十万人が会員登録している。提携を機に「双方のユーザーが自国語で買い物を楽しんだり、交流を深めたりしてサイトの活性化につなげる」(E-BUY)考えた。